



全国釣竿公正取引協議会

第168回理事会 議事録

1. 開催日時 令和4年3月10日(木) 14:00~16:00

2. 開催場所 オンライン会議システム (Zoom)

3. 議 事

-1. 定足数確認

理事総数 12名・監事総数 2名

<オンライン会議出席者数 理事11名・監事2名>

会 長 藤井 治幸 (株式会社がまかつ)

副 会 長 塩澤 直人 (株式会社天龍)

専務理事 小松 智昭 (一般社団法人日本釣用品工業会)

会計理事 橋本 俊哉 (株式会社エバーグリーンインターナショナル)

理 事 鈴木 隆 (株式会社リチャーズ)

理 事 鈴木 健一 (株式会社上州屋)

理 事 櫻井 孝行 (櫻井釣漁具株式会社)

理 事 谷山 令一 (谷山商事株式会社)

理 事 加藤 慶太 (株式会社ジャクソン)

理 事 鈴江 浩康 (グローブライド株式会社)

理 事 高田 務 (株式会社シマノ)

監 事 玉越 和夫 (株式会社スミス)

監 事 姫野 哲司 (株式会社ティムコ)

<委任状出席 理事 1名>

理 事 宇崎 隆 (株式会社宇崎日新)

会則第21条第1項の規定により、過半数の理事が出席しているため、第168回理事会は有効に成立した。

-2. 議長選任

会則第21条第2項の規定により、藤井治幸 会長が議長に就任し議案審議については、オンライン会議システム Zoomにて行った。

-3. 議決権行使及び意見表明方法

オンライン上で、理事は議決権を行使、監事は意見表明を行った。

-4. 第167回理事会議事録確認

第1号議案 第38期(令和3年度)中間監査について<報告事項>

第2号議案 調査指導委員会 会員対象調査実施報告について<報告事項>

第3号議案 第38期(令和3年度)9~11月事業実施状況について<報告事項>

第4号議案 第38期(令和3年度)4~11月収支について<報告事項>

第5号議案 周知広報について<承認決議・報告事項>

-1 11月30日(火) 11:30 会員各社 SNSによる公正マーク一斉告知

-2 公式 SNS の運用開始

-3 2022 フィッシングショー出展

-4 2022 年度ポスター制作

-5 その他広報

第6号議案 その他

-1 退会について<報告事項>

-2 公益財団法人日本釣振興会創立 50 周年への祝辞<報告事項>

-3 第 39 期（令和 4 年度）日程<承認決議事項>

-4 売上高報告書フォーマット<承認決議事項>

-5 釣竿の表示について修正・改定<承認決議事項>

第 167 回理事会の詳細は、議事録を確認していただく。

-5. 第 168 回理事会議事録署名人の選出

会則第 23 条の規定により藤井 会長、出席理事より鈴木隆 理事、鈴木健一 理事が就任することに同意した。

4. 議 案

第 1 号議案 第 38 期（令和 3 年度）事業報告

および第 39 期（令和 4 年度）事業計画案について <承認決議事項>

議長の指名により、事務局が資料に基づき、第 1 号議案の説明を行った。

-1. 令和 3 年度の実業報告（3/9 時点）についての概要は下記の通り

(1) 会員数 62 社

(2) 認定書発行件数

昨年度実績比較

①新規 182 件（227 件／80%）

②追加 90 件（83 件／108%）

③合計 272 件（310 件／87%）

(3) 公正マーク頒布枚数

昨年度実績比較

①公正マーク 1,672,000 枚（1,190,000 枚／140%）

②公正マーク警告表示 227,000 枚（197,500 枚／114%）

③警告表示 20,500 枚（14,000 枚／146%）

④合計 1,919,500 枚（1,401,500 枚／136%）

(4) 会議開催回数

定時総会 1 回、理事会 4 回、調査指導委員会 1 回、総務委員会 2 回

(5) 調査事業

会員対象調査 1 回（店頭調査及び繊維含有率検査は中止）

(6) 広報宣伝事業

①釣竿公正マークポスター（モデル アングラーズアイドル 池山智瑛さん）を春夏版、秋冬版の年 2 回、それぞれ 5,000 枚を会員企業の皆様のご協力、釣具店様、釣り宿店様、釣り船店様、管理釣り場様に配布、掲示を依頼した。

②11 月 30 日 11:30 会員企業 SNS 釣竿公正マーク一斉広報の実施は、26 社参加していただいた。

③11 月 30 日 当協議会 SNS（Instagram、Twitter）を開設した。釣竿公正マーク、釣竿からの感電注意、フィッシングショーなどの情報を、プロアングラ、アングラーズアイドルなどに協力していただき、コンテンツを作成した。

④雑誌広告は、ポスター春夏版を 11 誌に、WEB 広告は、TSURI HACK に出稿した。

⑤フィッシングショーについては、釣りフェスティバルにオンライン出展した。オンラインブースのコンテンツとして、釣竿公正マーク・当協議会の紹介・釣竿からの感電注意などをまとめた動画を、YouTuber マルコスさんの協力を得

て作成した。サイト訪問数 日本語 618 英語 118 動画再生数 11,056 回
(Twitter、Instagram 含む)

オンラインブースでは、アンケートを実施し、1,966 件の回答を得た。

⑥会報誌公取協だよりは、年 2 回発行し郵送及び WEB 掲載を実施した。

(7)表彰

井上信治 内閣府特命担当大臣（消費者担当）より、鈴木隆 理事が令和 3 年度景品表示適正化功績者表彰を受けた。

-2 令和 4 年度の事業計画案についての概要は下記の通り

(1)「釣竿の表示に関する公正競争規約」と施行規則等に関する事業

長期間申請のない会員企業へ、申請を促していく。

(2)公正マークの管理に関する事業

(3)調査事業 調査事業への参加率向上を図っていく。

(4)広報・宣伝に関する事業

①釣竿公正マークポスター（モデル YouTuber マルコスさん）を年 2 回 5,000 枚ずつ発行し、会員企業の皆様のご協力、釣具店様、釣り宿店様、釣り船店様、管理釣り場様などに配布し掲示を依頼していく。

②11 月 30 日 11:30 会員企業 SNS による釣竿公正マーク一斉広報を実施する。

③当協議会 SNS の運用を継続する。

④雑誌広告、WEB メディアなどに広告を出稿する。

⑤フィッシングショーに出展し、多くの釣り人の皆様に釣竿公正マークを告知する。アンケート・プレゼント企画も継続する。

⑥釣竿からの感電事故防止について、釣りシーズンが始まる前に SNS 等で紹介していく。

質疑応答の後、議長が議場に諮ったところ、第 1 号議案は満場意義なく了承された。

第 2 号議案 第 38 期（令和 3 年度）収支決算見通しおよび

第 39 期（令和 4 年度）収支予算（案）について <承認決議事項>

議長の指名により、事務局が資料に基づき、第 2 号議案の説明を行った。

-1 令和 4 年 2 月末時点の財務状況

貸借対照表、正味財産増減計算書を基に報告を行った。

【貸借対照表】

流動資産合計	31,207,671 円	対前年比	133%
固定資産合計	16,026,200 円	対前年比	98%
資産合計	47,233,871 円	対前年比	119%
負債合計	3,091 円	対前年比	%
正味財産合計	47,229,880 円	対前年比	119%
負債及び正味財産合計	47,233,871 円	対前年比	119%

【正味財産増減計算書】

経常収益計	26,795,017 円	対前年比	121%
経常費用計	17,113,300 円	対前年比	113%
（事業費計）	10,858,683 円	対前年比	120%
（管理費計）	6,254,617 円	対前年比	101%

当期経常増減額	9,681,717 円	対前年比	140%
正味財産期末残高	47,229,880 円	対前年比	119%

-2 令和4年3月末収支決算見通し及び令和4年度収支予算書（案）

収支決算見通し収支決算見通しについて、収支予算書を基に説明を行った。

【R3年度 収支決算見通し】

経常収益計	26,848,599 円
経常費用計	19,639,792 円
（事業費計）	12,885,544 円
（管理費計）	6,754,248 円
当期経常増減額	7,208,807 円
正味財産期末残高	44,756,970 円

【R4年度 収支予算書案】

経常収益計	27,246,500 円
経常費用計	27,290,000 円
（事業費計）	19,230,000 円
（管理費計）	8,060,000 円
当期経常増減額	-43,500 円
正味財産期末残高	44,713,470 円

質疑応答の後、SNS・WEBメディアへの広報予算を増額した方が良いとの意見があり、議長が議場に諮ったところ、事業費予算・広報宣伝費支出については150万円増額しSNS・WEBメディアを用いた広報を充実させることで下記の通り承認された。

【R4年度 収支予算案・修正】

経常収益計	27,246,500 円
経常費用計	28,790,000 円
（事業費計）	20,730,000 円
（管理費計）	8,060,000 円
当期経常増減額	-1,543,500 円
正味財産期末残高	43,213,470 円

第3号議案 調査指導委員会 会員対象調査実施報告について <報告事項>

議長の指名により、姫野哲司委員長及び事務局が資料に基づき、第2号議案の報告を行った。

事務局より調査の概要につき説明を行ったのち、姫野委員長は、次の通り報告を行った。第14回会員対象調査は、新型コロナウイルス感染症の影響で、2年ぶりの実施となった。感染者数が減った段階で、感染対策を講じて行った。調査結果から判明した主な問題点は、2018年11月25日に改正された元径の計測位置の表示の対応が一部進んでいないこと、公正マークを貼付していない釣竿が見受けられたことである。この理事会終了後、調査結果表を会員対象調査に参加いただいた各社にお送りするので、改善要望事項に記載のあった項目について、対応をお願いしたい。

質疑応答の後、議長が議場に諮ったところ、第3号議案は満場意義なく了承された。

第4号議案 周知広報について <承認決議・報告事項>

議長の名指により、事務局が資料に基づき、第4号議案の説明及び報告を行った。

-1. 公式 SNS の運用開始 <報告事項>

2021年11月30日にTwitter (@cfrj_nfrftc) 及びInstagram (@cfrj_nfrftc) の運用を開始した。掲載内容については、①各社契約アングラの皆様、アングラーズアイドルに釣行写真、公正マークパネルを持った写真の提供をお願いし、公正マークの役割などを説明 ②フィッシングショー等の情報発信などを行った。

掲載内容を作成するため、公取協だより、議事録送付の際に、会員各社には契約アングラ様の紹介の依頼を行っているが、応募がなかったため、役員企業には、施策概要の文書を発送し、契約アングラ様の紹介を依頼することとなった。

-2. フィッシングショー出展について <承認決議・報告事項>

新型コロナウイルス感染症の影響で、横浜、大阪両会場のフィッシングショーは、オンライン、TVへと開催方法が変更となった。当協議会は、釣りフェスティバル2022 オンライン（横浜）に出展を行った。展示内容は、YouTuber マルコスさん出演の当協議会の紹介動画、公正マーク、釣竿からの感電注意等の紹介と釣竿公正マークについてのアンケートを実施した。オンラインブースの訪問者数は日本語 618、英語 118 動画再生回数は11,056回（SNS、当協議会HPにおける再生回数を含む）となった。

オンラインで実施した釣竿公正マークアンケートキャンペーンについては、1,966名から回答を得た。アンケート結果については、定時総会使用に掲載を行う。

賞品の抽選については、出席役員で実施し、A賞（dyson Purifier Hot+Cool）1名、B賞（BALMUDA The Range）1名、C賞（公正マーク付水筒 ネイビー 70名）、D賞（公正マーク付水筒 ピンク 30名）の当選者が決定した。C賞・D賞の水筒については、当選者数が多いため、出席役員数を超える当選者数については、事務局で行うこととした。

-3. 2022年度釣竿公正マーク周知広報ポスター制作 <承認決議・報告事項>

新型コロナウイルス感染症の影響で撮影期日を延期していたが、3月1日に撮影を行った。今後画像、デザイン等を役員に回覧し制作を進めていく。

ポスター配布については、昨年同様、春夏版を4月に5,000部、秋冬版を10月に5,000部、会員企業、役員企業、調査指導委員会委員等の協力を得て、釣具店様、釣り宿店様、釣り船店様、管理釣り場様等に配布を行う。

同日、ポスターモデルのYouTuber マルコスさんをTSURI HACKが取材し、この記事が3月末に公開となる予定である。

-4. 雑誌広告 <承認決議事項>

2022年4月から5月にかけて、釣竿公正マークをPRするため下記の11誌に雑誌広告を出稿することを説明した。

地域誌①釣り東北②つり人③釣り場速報④つりニュース関東版⑤釣り画報
⑥釣ファン

専門誌⑦つり情報⑧ルアーマガジン⑨へら専科⑩アングリングファン⑪MOOK

-5. YouTuber とのコラボ番組 <承認決議事項>

YouTuber 六畳一間の狼さんによる、釣りをしながら、釣竿公正マークの紹介を行う動画の作成を行うことを説明した。出演は、六畳一間の狼さん、の他に、神野梓さん（第13代アングラーズアイドル）、一木花蓮さん（第11代アングラーズアイドル）にお願いする予定である

質疑応答の後、議長が議場に諮ったところ第4号議案は満場意義なく了承された。

第5号議案 その他 <承認決議・報告事項>

議長の指名により、事務局が資料に基づき、第5号議案の説明及び報告を行った。

-1. 退会について <報告事項>

1 社退会届の提出があったことを報告した。会員数は、61社（令和4年3月10日時点）となった。

社名 株式会社フログプロダクツ

代表 代表取締役 荒井謙太氏

住所 千葉県浦安市猫実5-18-17 村山ビル5-102

入会 平成21年3月11日 第116回理事会

-2. 令和4年度 表彰 <承認決議事項>

令和4年5月25日（水）第38回定時総会において、下記の通り永年会員表彰3社、役員1名の表彰を行うことを説明した。

【永年会員 10年】

株式会社オオモリ様 平成23年9月21日入会

株式会社釣王様 平成23年9月21日入会

株式会社フィッシャーマン様 平成24年3月7日入会

【役員表彰】

20年 藤井治幸 会長 平成14年理事就任

-3. 令和4年度 定時総会開催方法 <承認決議事項>

令和4年度定時総会は、会場にて開催する予定であるが、開催予定地である東京都に新型コロナウイルス感染症に関する、緊急事態宣言もしくは蔓延防止等重点措置が発令されている場合は、オンライン開催を予定する。開催方法については、藤井会長、塩澤副会長に一任とさせていただく。

-4. 消費税インボイス制度への対応 <報告事項>

消費税インボイス制度への対応につき、顧問税理士（税理士法人HOP 星川望 税理士）に相談を行っていることを報告した。今後の対応については、後日開催の理事会にて報告を行う。

質疑応答の後、議長が議場に諮ったところ、第5号議案は満場意義なく了承された。

理事会終了に先立ち、議長が議場に提案を求めたところ、加藤慶太 理事より、広報施策についての提案があった。SNS や WEB メディアと連携した広報について、戦略をもって行った方が良いと考える。SNS や WEB メディアを利用した広報はまだまだできることがあると考えている。細かいところもたくさんあるので、事務局と広報を一

緒に行うことは可能だろうか。

この提案に対して、議長が意見を求めたところ、加藤 理事と事務局で施策を整理し、ガイドラインを作り、理事会で審議を行うこととすることになった。

以上をもってすべての議案審議が 終了したため、議長は第 168 回理事会の閉会を宣言した。

令和 4 年 3 月 10 日

上記の議決を確認するため議長及び議事録署名人は次に署名、押印する。

全国釣竿公正取引協議会 第 168 回理事会

議長理事 会長 藤井 治幸

藤井 治幸



議事録署名人 理事 鈴木 隆

鈴木 隆



議事録署名人 理事 鈴木 健一

鈴木 健一



—以下 余白—